

2009年度 前期	曜日・校時	金・3	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	フランス語 I ( French I )			
対象年次 1年次	講義形態	演習	教室	
対象学生(クラス等) M13~15、D16・17	科目分類 外国語科目(フランス語)			
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 大橋 絵理 / Eメールアドレス: eohashi@nagasaki.u.ac.jp/ 研究室: 環境科学部棟1階(123-2) / TEL: /オフィスアワー: 火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00				
担当教員(オムニバス科目等)				
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 フランス語初習の学生を対象にし、日常生活に不可欠な会話を効率よく学ぶことを目標とします。そして、基本表現をきちんと学び、単語を置き換えることで、自分で新たな表現を作れるようにします。  授業方法: 教科書に沿って授業を進めます。スピーチ・アクト及び文法のポイントと、実際フランスで生活していくうえで起こりうる状況との組合せによって、無理なく段階的にフランス語でコミュニケーションが取れるようにします。また適切な言葉の使い方や、状況にふさわしいフランスでの行動の取り方も学びつつ、教室内でクラスメイトとフランス語で交流できる方法を取ります。  授業到達目標: フランス語の実践を重視し、簡単な文章の「読む」「話す」「聞く」「書く」をバランスよく学び、フランスでの様々な状況に応じたアクティビティを取れるようになることを目標とします。				
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) まず、発音や文法の基本構造を覚え、挨拶、名前、職業、好きなもの言えるようにします。またフランスの紹介の画像や映画や音楽を通してフランスの文化や社会についての理解を深め、知識も得ることで、生きたフランス語を積極的に身につけます。  第1回 アルファベ、発音 第2回 挨拶をする(朝、昼)、自己紹介 第3回 挨拶をする(夕)、数字(1~10) 第4回 名前、職業、住んでいる場所を話す 第5回 まとめの文法、筆記練習問題 第6回 Civilisation、フランスの世界遺産 第7回 職業をたずねる、やりたい職業を言う 第8回 ある人についてたずねる、何かを示す 第9回 何語を話すか言う、筆記練習問題 第10回 Civilisation、フランスの食文化 第11回好きなものを言う(場所、余暇) 第12回 好き、嫌いの程度を話す、どちらが好きか言う 第13回 何をするのが好きか言う、aimer+動詞の不定法 第14回 したいことについて話す、筆記練習問題 第15回 全授業の総括(試験含む)				
キーワード	楽しく日常会話ができるようになる			
教科書・教材・参考書	Spirale (Hachette/person Educations Japan) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)			
成績評価の方法・基準等	定期試験70%、小テストや課題20%、授業への積極的参加10%を総合的に評価する。			
受講要件(履修条件)				
本科目の位置づけ / 学習・教育目標				
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。			